

第 76 回西日本生理学会

日 時：令和 7 年 10 月 31 日（金）・11 月 1 日（土）
場 所：J : COM ホルトホール大分 大会議室
当 番 幹 事：大分大学医学部生理学講座 花田礼子
参加登録者：88 名
演 題 数：37 演題

第 76 回西日本生理学会は、令和 7 年 10 月 31 日（金）・11 月 1 日（土）に J : COM ホルトホール大分で開催されました。88 名（評議員：34 名、一般会員：23 名、大学院生：18 名、学部学生：13 名）の方がご参加くださいました。37 題（学部学生セッション：3 演題、奨励賞（学部学生部門）候補者：5 演題、奨励賞（大学院生・若手研究者部門）候補者：5 演題、一般演題：24 演題）をご発表いただきました。さらに、昨年度に続き本年度も久保義弘理事長にご臨席いただきました。

学会初日は、一般口演 12 題の発表に続いて、37 歳以下の大学院生や若手研究者を対象とした「日本生理学会九州奨励賞（大学院生・若手研究者部門）」候補者 5 名による審査セッションを行いました。その後、一般口演 4 題の発表があり、初日のプログラムを無事に終えることができました。今年度は、1 日目の終了後にホテル日航大分オアシスターにて情報交換会を開催いたしました。72 名もの皆さまにご参加いただき、和やかな雰囲気の中で、発表時の質疑応答だけでは十分に交わせなかつた意見交換や、研究分野の垣根を超えた交流・親睦を深める貴重な時間となりました。学会 2 日目は、評議員会を行った後、今年度より新設された学部学生を対象とした『日本生理学会九州奨励賞（学部学生部門）』の候補者 5 名による審査セッションが行われました。その後、一般口演 8 題の発表が行われ、本会全口演の終了となりました。

全口演の終了後には、総会及び日本生理学会九州奨励賞 2 部門の表彰式が行われました。総会では当番幹事から評議員会および理事会での決定事項の報告があった後、次回の当番幹事である産業医科大学の丸山崇先生より「第 77 回西日本生理学会」の開催案内がございました。続いて「第 78 回西日本生理学会」の当番幹事を琉球大学の松下正之先生ならびに宮里実先生がご快諾くださいました。宮里先生よりご挨拶を頂戴いたしました。また、九州大学の西田基宏先生、長崎大学の中村涉先生、日本生理学会の久保義弘理事長より、TEAMS 事業、生理学会大会前日の SIG シンポジウム、IUPS2029 神戸開催決定などについてご報告をいただきました。

本年度の日本生理学会九州奨励賞は、「大学院生・若手研究者部門」において九州大学の水島健太郎氏、九州歯科大学の御手洗直幸氏、長崎大学の鷺峯紀人氏が受賞され、「学部学生部門」においては熊本大学の島村美帆氏、山口大学の戒能靖史氏が受賞されました。

本会では、両日を通して多彩な研究成果が発表され、活発な討論が交わされました。多くの皆さまのお力添えもあり、会を通じて温かな交流が生まれ、おかげさまで盛会のうちに無事終了することができました。

第 76 回西日本生理学会の開催にあたり、本会にご臨席いただきました久保義弘理事長をはじめ、学会にご参加くださいました皆さま、座長や審査員長・審査員をお引き受けくださった皆さま、そして運営にご協力・ご支援くださいました皆さまに、心より感謝申し上げます。

（大分大学医学部生理学講座 花田礼子）

地方会抄録はウェブページ <http://physiology.jp/nisseishi/> に掲載させていただきました。
(Pt 2) p. 1~p. 13 をご覧ください。